Nikon

ニコンデジタルカメラ

COOLPIX 3200 2200

クールピクス3200/2200

クイックスタートガイド

撮って、 P 2～P 9

カンタン操作で、いつでもどこでも手軽に撮影。

見て、 P 10

撮った写真をワンタッチですばやくチェック！

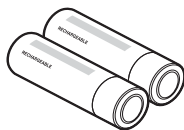
送ろう！ P 12～P 29

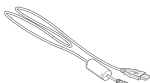
専用ソフトウェアで、撮った写真をパソコンにカンタン転送！

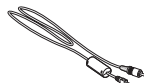
専用ソフトウェアPictureProject のインストールについては、13～22ページで説明しています。

箱の中身を確認する

箱からカメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることを確認してください。

カメラ本体

単三形アルカリ乾電池

ストラップ

USB ケーブル

オーディオビデオケーブル（E3200 のみ）

ビデオケーブル（E2200 のみ）

クイックスタートガイド（本紙）

使用説明書

保証書

カスタマ登録カード

PictureProject CD ブック

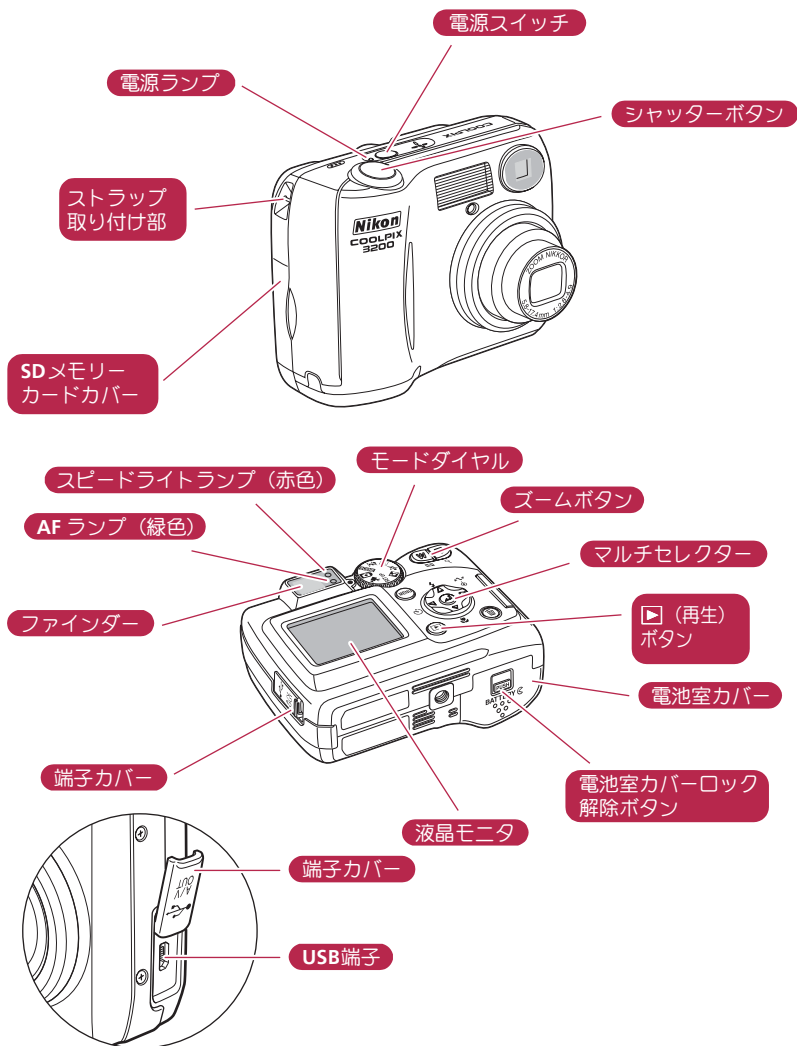
- PictureProject ソフトウェア CD-ROM
- PictureProject リファレンスマニュアル CD-ROM（ソフトウェアガイド）

※ 以降、本書ではCOOLPIX3200、COOLPIX2200の各製品名をE3200、E2200と略しています。

インターネットをご利用の方へ

- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインアルバム、オンラインショップなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。
  http://www.nikon-image.com
- ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。
  http://www.nikon-image.com/jpn/ei_cs/index.htm

各部の名称

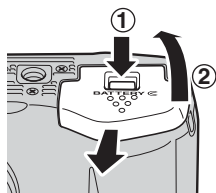
E3200/E2200の主な部分の名称を簡単に紹介します。
詳しくは使用説明書の12、13ページをご覧ください。

撮影するには

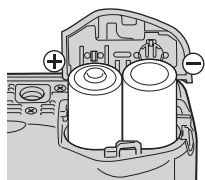
▶Step 1 ストラップを取り付けます

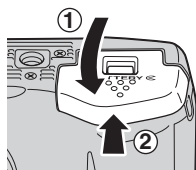
ストラップを図のようにカメラに取り付けます。

▶Step 2 電池を入れます

1 電池室カバーを開けます。

- PUSH ボタンを押しながらスライドさせ（①）、電池室カバーを開けます（②）。

2 電池を入れます。

- 電池室内にある図に合わせて、＋と－の方向を正しく入れてください。

3 電池室カバーを閉じます。

- カバーを閉じて（①）、スライドさせます（②）。
- カバーがしっかりと閉じていることを確認してください。

このカメラは、使用電池の種類をカメラに設定することで電池を効率よく使うことができます。初期設定では、アルカリ乾電池に設定されています。アルカリ乾電池以外の電池をご使用になるときには、電池設定が必要です。詳しくは、使用説明書の106ページをご覧ください。

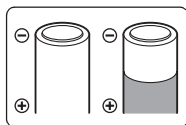
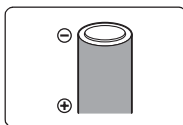
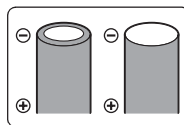
注意

電池についてのご注意

- 電池を取り出す場合は、カメラの電源をOFFにして、電源ランプが消灯していることを確認してから取り出してください。
- 電池については、使用説明書の「安全上のご注意」の「警告」、「危険」、「注意」（1～7ページ）や「電池の取り扱いについて」（110ページ）の注意事項を必ずお守りください。

このような形状の電池はご使用になれません

- 外装シール（絶縁被覆）を一部またはすべて剥がしている電池や、破れている電池を使用すると、液漏れ、発熱、破裂の原因となります。絶対に使用しないでください。
- 市販されているままの状態でも、電池によっては外装シールが十分でないものがあります。このような電池も絶対に使用しないでください。

使用できない電池の形状

外装シールの一部またはすべてが剥がしてある電池

マイナス電極の一部が膨らんでいるが、外装シールが側面だけの電池

マイナス電極が平らな電池（マイナス電極が外装シールで覆われていても、覆われていなくても使用できません）

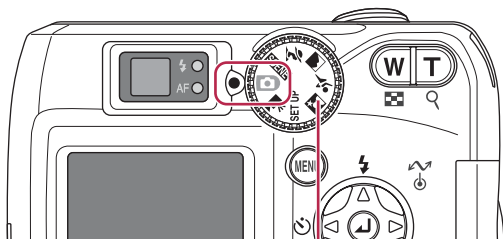
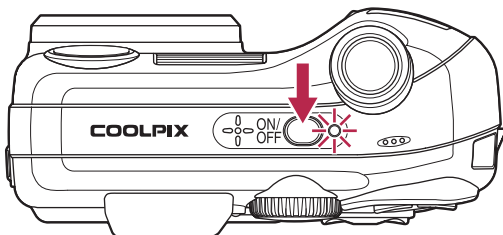
アルカリ乾電池の性能について

- アルカリ乾電池はメーカーにより性能が大きく異なる場合がありますので、信頼できるメーカーの電池をご使用ください。

使用できる電源について

- 同梱の単三形アルカリ乾電池（LR6）2本の他に、別売のリチャージャブルバッテリー EN-MH1（単三形ニッケル水素電池）（2本）、市販の単三形ニッケル乾電池／ニッケルマンガン電池（ZR6）2本、単三形リチウム電池（FR6/L91）2本、CR-V3型リチウム電池 1本が使用できます。
- 再生時やパソコンとの接続時などカメラを長時間ご使用になる場合は別売のACアダプタEH-62Bをご使用ください。ACアダプタを使用すると、家庭用電源（AC100V）からE3200/E2200へ電源を供給することができます。EH-62B以外のACアダプタは絶対に使用しないでください。カメラの故障、発熱の原因となります。

▶Step 3 電源を入れます

1 カメラ背面にあるモードダイヤルを 📷（オート撮影モード）に合わせます。

2 カメラの電源スイッチを押し、電源を **ON** にします。

3 はじめて電源を **ON** にしたときは、表示言語の設定画面が表示されます。言語を確認し、マルチセレクターの中央にある ↵ ボタンを押します。

表示言語/LANGUAGE

Deutsch	Nederlands
English	Svenska
Español	日本語
Français	中文(简体)
Italiano	한글

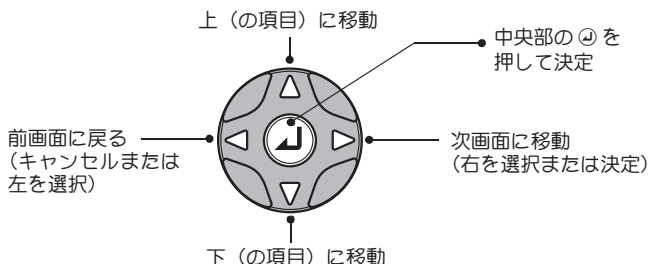
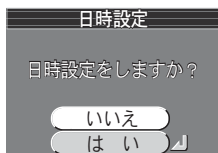
MENU キャンセル ↵決定

- **MENU**ボタンを押すと、表示言語の設定と日時設定（5ページ）をキャンセルして、すぐに撮影できます。表示言語の設定と日時設定は、あとで行うこともできます。詳しくは使用説明書の94ページ、104ページをご覧ください。

▶Step 4 日時を設定します

表示言語の設定画面で ⏎ を押すと、日時設定の画面が自動的に表示されます。以下の手順にしたがって日時を設定してください。

- 日時を設定すると、撮影した画像に撮影日時が情報として記録されます。ただし日時を設定しただけではプリント時に日付は写し込まれません。日付の写し込みについては使用説明書の97ページをご覧ください。

日時の設定には、マルチセレクターを使用します。

1

マルチセレクターの ▼ を押して、「はい」を選択します。

2

⏎ を押すと、ワールドタイムの設定画面に切り換わります。

3

夏時間を設定しない場合は、そのまま 4 にお進みください。
夏時間を設定する場合は、▼ を押して「夏時間」を選択して ⏎ を押します。☐が ☑ に切り換わります。夏時間を設定後、マルチセレクターの ▲ を押して都市名の項目に戻ります。

- ⏎を押すたびに、夏時間の☐と☑が切り換わります。
- 夏時間を設定すると、時刻が1時間進みます。ただし、日本国内では設定する必要はありません。

▶を押すと、自宅の設定画面に切り換わります。

5

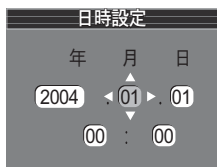
◀または▶を押してタイムゾーンを選択します。

6

Ⓞ を押すと、自宅のあるタイムゾーンが決定して、日時設定の画面に切り換わります。

7

「年」が点滅します。▲ または ▼ を押して、年を合わせます。

8

▶ を押して、「月」の設定に移ります。**7** と **8** の手順を繰り返して、月、日、時、分を順番に選択して合わせます。

9

▶ を押すと、「年月日」の位置が点滅します。

10

▲ または ▼ を押して、年月日の表示順を「年月日」「日月年」「月日年」の中から選択します。

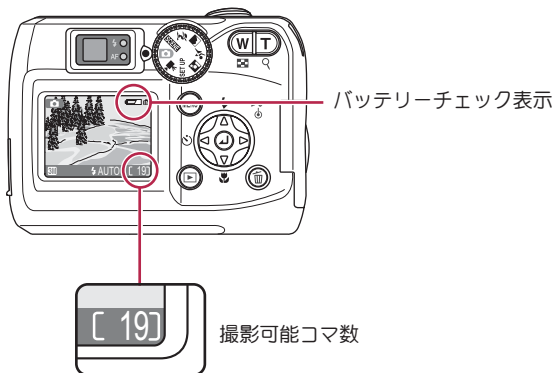
11

Ⓞ を押すと、日時が決定して、撮影画面に切り換わります。

▶Step 5 撮影します

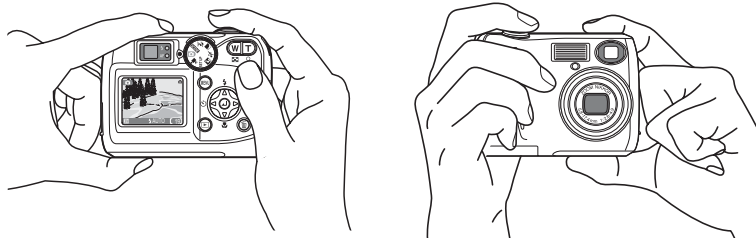
撮影した画像の記録先について

撮影した画像は、カメラの内蔵メモリ（約14.5MB）に記録されます。また、市販のSDメモリーカードをカメラにセットすると、SDメモリーカードに記録されます。SDメモリーカードのセット方法については、使用説明書の20ページをご覧ください。

1 液晶モニタ上で電池の残量および撮影可能コマ数を確認します。

バッテリーチェック表示の意味は次のとおりです。

表示	意味	カメラの状態
表示無し	電池の残量は充分です。	撮影できます。
（点灯）	電池の残量が少なくなりました。電池を交換する準備をしてください。	撮影できます。
電池残量がありません	電池の残量がなくなりました。新品または充電済みの電池と交換してください。	撮影できません。

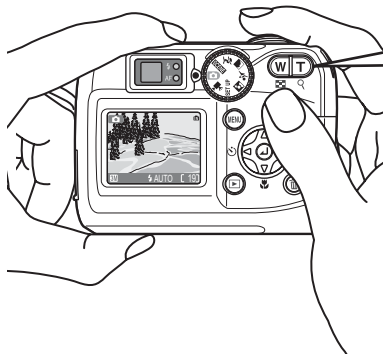
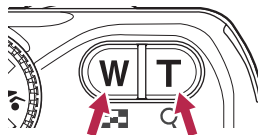
2 カメラを構えます。

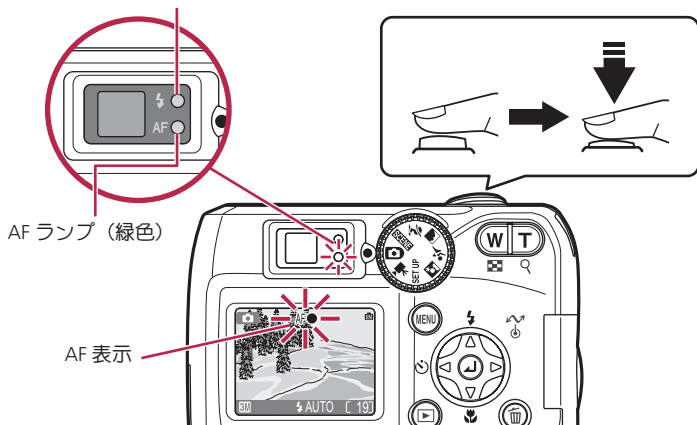
- 手ブレを防ぐため、カメラは両手でしっかりと持ってください。

注意

カメラを構えるときのご注意

カメラ前面のレンズやスピードライト発光部、マイクなどに指や髪、ストラップがかかったりしないように充分注意してください。

3 構図を決めます。

- 写したいもの（被写体）を**画面の中央に合わせ**、構図を決めます。
- 構図を決めるには、液晶モニタを見ながらでも、ファインダーをのぞきながらでも、どちらでも行えます。

4 シャッターボタンを軽く押して（半押しして）、ピントを合わせます。

- シャッターボタンを軽く押して途中で止めることを“半押しする”といいます。シャッターボタンを半押しすると、ピントと露出が決まります。

シャッターボタンを半押ししたときのスピードライトランプ、AFランプ、AF表示の状態は次のとおりです。

スピードライト（⚡）ランプ	点灯	シャッターボタンを押し込むと、スピードライトが発光します。
	点滅	スピードライトは充電中です。
	消灯	スピードライトは発光しません。
AF ランプ / AF 表示	点灯	被写体にピントが合っています。
	点滅	被写体にピントを合わせることができません。 構図を変えて再度ピントを合わせてください。

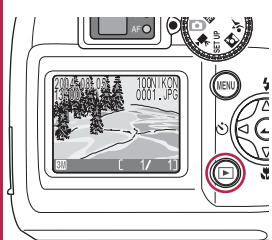
スピードライト充電中は、常に液晶モニタは消灯します。

5 半押ししたまま、ゆっくりとシャッターボタンを押し込み、撮影します。

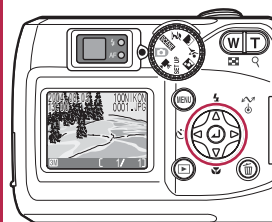
- シャッターボタンを一気に押すと手ブレの原因になります。シャッターボタンはゆっくりと押し込んでください。

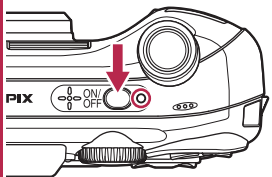
シャッターボタンを軽く押して途中で止める（半押しする）と、ピントと露出が決まり、半押し中は固定されます。半押ししたまま、さらに深く押し込むとシャッターがきれて撮影できます。

撮影します

▶Step 6 撮影した画像を確認します

1 撮影時に ▶ ボタンを押します。

- 液晶モニタに、撮影した画像が表示されます。

カメラの電源がOFFの状態から ▶ボタンを1秒以上押しつづけると、電源がONになり、すぐに撮影した画像を再生できます。

2 マルチセレクターで、他の画像を確認します。

- ▲または◀：前の画像を見る
- ▼または▶：次の画像を見る
- ▶ ボタンをもう一度押すと、すぐに撮影画面にもどっていつでも撮影できます。

3 撮影が終わったら、電源スイッチを押し、電源を **OFF** にします。

- 電源がOFFになると、電源ランプが消灯します。

これで、E3200/E2200のカンタンな使い方の説明は終了です。
次ページの「画像をパソコンに転送する」へお進みください。
撮影した画像をパソコンへ転送すると、画像をパソコンで見たり、編集したり、整理することができます。
また、カメラとダイレクトプリント（PictBridge：ピクトブリッジ）対応プリンタを付属のUSBケーブルで接続すると、画像を直接プリンタに転送してプリントすることができます。詳しくは、使用説明書の62ページをご覧ください。

画像をパソコンに転送する

E3200/E2200で撮影した画像は、パソコンに転送して様々な用途に活用できます。ここでは、ご使用のパソコンに画像を転送して楽しむ方法を簡単に説明します。

Step 1 PictureProjectをインストールする

Windows

▶▶▶ P.13

対応OS
- Windows XP Home Edition/Professional
- Windows 2000 Professional
- Windows Millennium Edition（Me）
- Windows 98 Second Edition（SE）

※ すべてプリインストールモデルに対応
※ すべてUSBポートが標準装備されているモデルに対応

※ Windows 98（Windows 98 SE以外）をご使用の場合は、ニコンWebサイト（http://www.nikon-image.com/jpn/ei_cs/index.htm）からNikon View 6をダウンロードしてご使用ください。ただし、スライドショー、プリント、メール、Web登録、画像検索、HTML出力機能は使用できません。

Macintosh

▶▶▶ P.18

対応OS
- Mac OS X（10.1.5以降）

※ すべてUSBポートが標準装備されているモデルに対応

※ Mac OS 9.0～9.2およびMac OS X（Version 10.1.2～10.1.4）をご使用の場合は、ニコンWebサイト（http://www.nikon-image.com/jpn/ei_cs/index.htm）からNikon View 6をダウンロードしてご使用ください。

Step 2 画像を転送する

▶▶▶ P.22

▶Step 1 PictureProjectのインストール

インストールの前に

- ウィルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。

Nikon ViewおよびNikon Captureがインストールされている場合のご注意

Nikon View（ソフトウェア）をご使用の場合は、PictureProjectをインストールする前にNikon Viewをアンインストールしてください。
また、Nikon Capture（ソフトウェア）をご使用の場合は、動作環境を付属のPictureProjectリファレンスマニュアル（CD-ROM）でご確認ください。

PictureProjectのインストール(Windows)

Windows XP Home Edition/Professional、Windows 2000 Professionalでご使用になる場合のご注意

PictureProjectをご使用になる場合（インストール/アンインストールする場合も含む）は、「コンピュータの管理者」アカウント（Windows XP Home Edition/Professional の場合）、「Administrators」アカウント（Windows 2000 Professionalの場合）でログオンしてください。

1 パソコンを起動します。

2 **PictureProject** ソフトウェア **CD-ROM** を **CD-ROM** ドライブに入れると、「**Welcome**」ウィンドウが自動的に開きます。

「Welcome」ウィンドウが自動的に開かない場合

［**スタート**］メニューから［**マイコンピュータ**］を選択して（Windows XP以外はデスクトップ上の［**マイコンピュータ**］アイコンをダブルクリックして）、マイコンピュータウィンドウを開き、その中の CD-ROM（PictureProject）アイコンをダブルクリックします。

Windows

［**標準インストール**］をクリックします。

3 インストールを開始します。

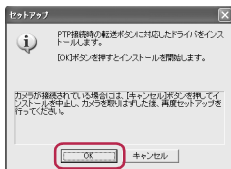
初期設定では、次のソフトウェアがインストールされます。

- PTPドライバ（Windows XPのみ）
- マスストレージドライバ（Windows 98SEのみ）
- Panorama Maker
- Apple QuickTime 6
- PictureProject
- Microsoft® DirectX 9

4 ドライバのインストールが開始されます。

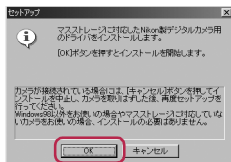
- ご使用のOSによってインストールされるドライバは異なります。

Windows XP の場合

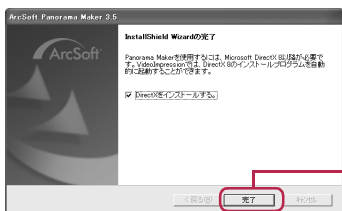
画面の指示に従ってPTPドライバをインストールしてください（ご使用のWindows XPのバージョンによっては、Windows XPセットアップウィザードが起動する場合があります）。

Windows 2000 Professional/Windows Me の場合

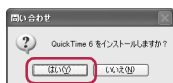
ドライバはインストールされません。手順 **5** に進んでください。

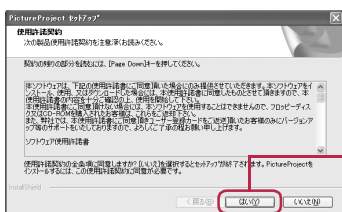
Windows 98SE の場合

画面の指示に従ってマスストレージドライバをインストールしてください。

5 **Panorama Makerのインストールが開始されます。画面の指示に従ってインストールしてください。**

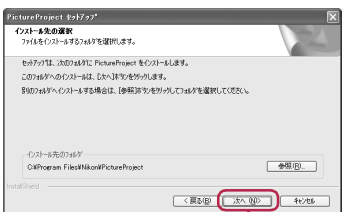
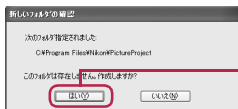
［**次へ**］をクリックします。

6 **Panorama Makerのインストールを完了します。**

［**完了**］をクリックします。

7 **Apple QuickTime 6のインストールを開始します。**

［**はい**］をクリックします。

8 **続いて PictureProject のインストールが開始されます。**

［**使用許諾契約**］の内容をよくお読みのうえ、［**はい**］をクリックします。

9 **PictureProject のインストール先が［インストール先のフォルダ］に表示されます。**

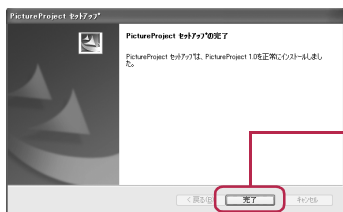
• インストール先のフォルダを変更したい場合は、［**参照**］をクリックします。

［**次へ**］をクリックします。

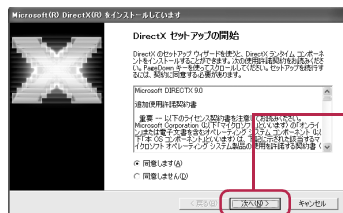
10 フォルダを作成します。

［**はい**］をクリックします。

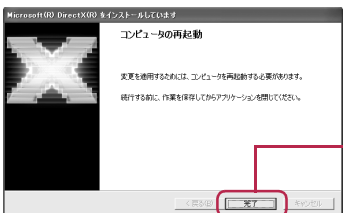
11 PictureProject のショートカットをデスクトップに作成します。

• ショートカットを作成しない場合は［**いいえ**］をクリックします。

［**はい**］をクリックします。

12 PictureProject のインストールを完了します。

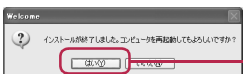
［**完了**］をクリックします。

13 Microsoft® DirectX 9のインストールが開始されます。画面の指示に従ってインストールしてください。

［**使用許諾契約**］の内容をよくお読みのうえ、［**次へ**］をクリックします。

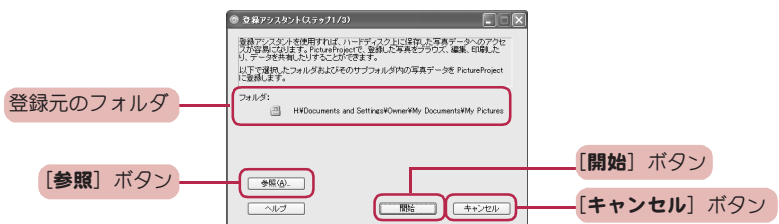
• **ご使用のパソコンにDirectX 8.1以降がすでにインストールされている場合は、DirectX 9はインストールされません。手順 14 に進んでください。**
• **Panorama Maker**を使用するためには、**DirectX 8.1**以降が必要です。

14 パソコンを再起動します。

• **DirectX 9をインストールした場合**

［**完了**］をクリックします。

• **DirectX 9をインストールしない場合**

［**はい**］をクリックします。

15 パソコンを再起動すると、「登録アシスタント」が自動的に起動します。

• すでにパソコンに保存されている画像は、登録アシスタントで登録することで**PictureProject**に表示することができます。

• **カメラで撮影した画像をすぐにPictureProjectに転送する場合は**、［**キャンセル**］ボタンをクリックして、登録アシスタントを終了させてください。
• すでにパソコンに保存されている画像を**PictureProject**に登録する場合は、次の手順に従って登録してください。

1 ［**開始**］ボタンをクリックすると、登録元のフォルダにあるすべての画像を**PictureProject**に登録します。
 • 選択したフォルダ内に画像がたくさんある場合は、登録の時間が長くかかります。
 • 登録元のフォルダを変更する場合は、［**参照**］ボタンをクリックして、フォルダを選択してください。

2 登録完了後、登録の完了を示すダイアログが表示されますので、［**完了**］ボタンをクリックして登録を終了します。

※パソコンに保存されている画像の登録は、**PictureProject** のメニューから行うこともできます。画像の登録についての詳細は **PictureProject** リファレンスマニュアル（**CD-ROM**）をご覧ください。

16 登録アシスタントが終了したら、**PictureProject** ソフトウェア **CD-ROM** を **CD-ROM** ドライブから取り出します。

これでPictureProjectのインストールは終了です。
次にカメラで撮影した画像をパソコンに転送します。→22ページへ

PictureProjectのインストール（Macintosh）

注意

Macintoshでご使用になる場合のご注意

PictureProject をご使用になる場合（インストール/アンインストールする場合も含む）は、「管理者」アカウントでログオンしてください。

1 パソコンを起動します。

2 「**Welcome**」ウィンドウを開きます。

PictureProjectソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてから、デスクトップ上のCD-ROM（PictureProject）アイコンをダブルクリックします。開いたフォルダ内の［**Welcome**］アイコンをダブルクリックすると、「Welcome」ウィンドウが開きます。

3 インストールを開始します。

初期設定では、次のソフトウェアがインストールされます。

- Panorama Maker
- PictureProject
- Apple QuickTime 6※

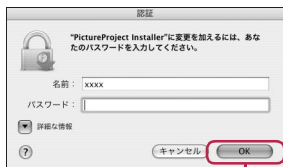
［**標準インストール**］をクリックします。

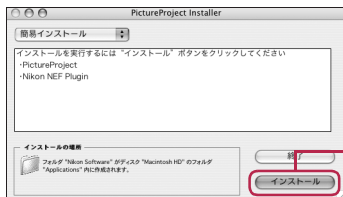
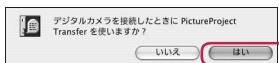
※QuickTime 6は、ご使用のパソコンにインストールされているQuickTimeが古いバージョンの場合のみインストールされます。

4 **Panorama Maker Installer**の画面が表示されます。

［**インストール**］をクリックします。

5 **Panorama Makerのインストールを完了します。**

［**OK**］をクリックします。

6 **PictureProject のインストールを開始する前に、管理者の［名前］と［パスワード］が必要です。**

管理者の名前とパスワードを入力して［**OK**］をクリックします。

7 **PictureProject Installerの画面が表示されます。**

［**インストール**］をクリックします。

8 カメラ接続時に**PictureProject Transfer**を自動で表示するように設定します。

［**はい**］をクリックします。

9 **PictureProject を Dock に登録します。**

［**はい**］をクリックします。

- PictureProject を Dock に登録しない場合は、［**いいえ**］をクリックします。

10 PictureProject のインストールを終了します。

［**終了**］をクリックします。

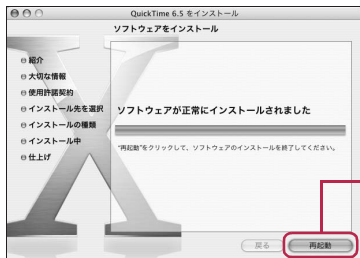
Apple QuickTime 6のインストール

ご使用のパソコンにインストールされているQuickTimeが古いバージョンの場合は、QuickTime 6のインストールが開始されます。画面の指示に従ってインストールしてください。

「ユーザ登録」画面では、**すべての項目を空欄のままにして**、［**続ける**］をクリックしてください。

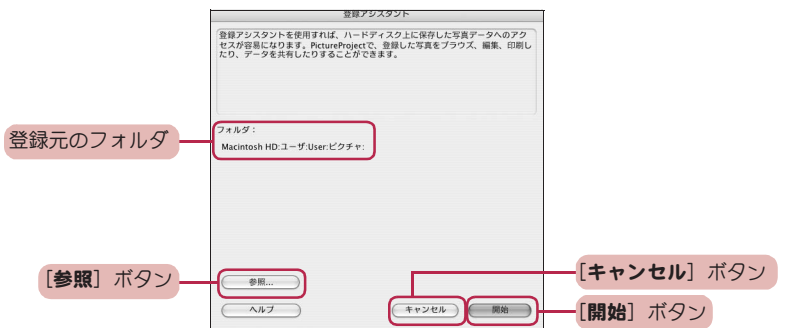
ご使用のパソコンによっては、QuickTimeのインストールに時間がかかる場合があります。

11 パソコンを再起動します。

［**再起動**］をクリックします。

• QuickTime 6をインストールした場合は、右の画面で再起動します。

［**再起動**］をクリックします。

12 パソコンを再起動すると、「登録アシスタント」が自動的に起動します。

- すでにパソコンに保存されている画像は、登録アシスタントで登録することで**PictureProject**に表示することができます。

- **カメラで撮影した画像をすぐにPictureProjectに転送する場合は**、［**キャンセル**］ボタンをクリックして、登録アシスタントを終了させてください。
- すでにパソコンに保存されている画像を**PictureProject**に登録する場合は、次の手順に従って登録してください。

  1 ［**開始**］ボタンをクリックすると、登録元のフォルダにあるすべての画像を**PictureProject**に登録します。
  - 選択したフォルダ内に画像がたくさんある場合は、登録の時間が長くかかります。
  - 登録元のフォルダを変更する場合は、［**参照**］ボタンをクリックして、フォルダを選択してください。

  2 登録完了後、登録の完了を示すダイアログが表示されますので、［**完了**］ボタンをクリックして登録を終了します。

※**1** パソコンに保存されている画像の登録は、**PictureProject** のメニューから行うこともできます。画像の登録についての詳細は **PictureProject** リファレンスマニュアル（**CD-ROM**）をご覧ください。

※**2** マルチユーザ環境でご使用の場合、「登録アシスタント」はインストール時のユーザ名でパソコンを再起動した場合に自動起動します。

13 登録アシスタントが終了したら、**PictureProject** ソフトウェア **CD-ROM** を **CD-ROM** ドライブから取り出します。

これでPictureProjectのインストールは終了です。
次にカメラで撮影した画像をパソコンに転送します。→22ページへ

▶Step 2 画像の転送

カメラとパソコンを接続する前にご確認ください。

カメラからパソコンへ画像を転送するには次の2つの方法があります。

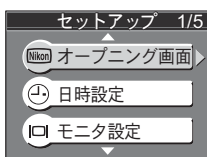
- PictureProjectの［**転送**］ボタンを使用する方法（25ページ）
- カメラの㋓（転送）ボタンを使用する方法（26ページ）

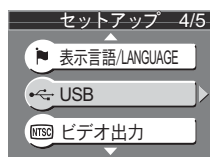
ご使用のパソコンのOSによって「USB」（初期設定は「Mass Storage」）を設定する必要があります。以下の表を参考にして設定してください。

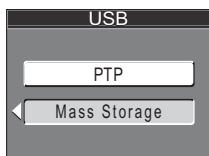
OS	カメラの㋓（転送）ボタン＊	PictureProjectの［転送］ボタン
	USB通信方式	
Windows XP Home Edition Windows XP Professional	Mass Storage または PTP	Mass Storage または PTP
Windows 2000 Professional Windows Millennium Edition (Me) Windows 98 Second Edition (SE)	Mass Storage	Mass Storage
Mac OS X（10.1.5 以降）	PTP	Mass Storage または PTP

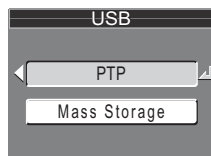
＊ 以下の場合、カメラの㋓（転送）ボタンは使用できません。PictureProject の［転送］ボタンで転送してください。
- 内蔵メモリを使用し、「USB」の設定を「Mass Storage」にしている場合
- SDカードの書き込み禁止スイッチが「Lock」の位置になっている場合（「Lock」を解除すると㋓（転送）ボタンを使用できます。）

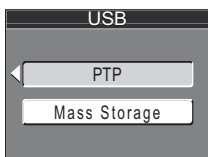
USB通信方式の設定方法

1

カメラ背面にあるモードダイヤルを SET UP に合わせて電源を **ON** にすると、セットアップメニューが表示されます。

2

マルチセレクターの ▲ または ▼ を押して「**USB**」を選択します。

3

▶を押すと USB 設定画面が表示されます。

4

▲ または ▼ を押して「**PTP**」または「**Mass Storage**」を選択します。

5

Ⓞ を押すと、**USB** 通信方式が設定されます。

転送は以下の手順で行います。

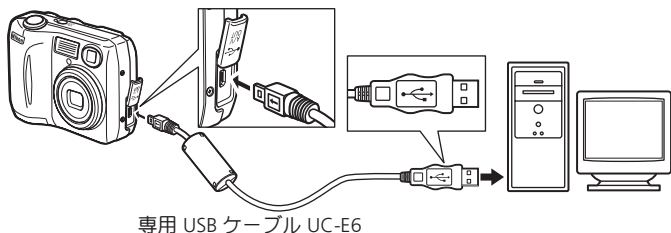
1 カメラの電源を **OFF** にします。

> **使用する電源について**
> カメラからパソコンにデータを転送するときは、確実に電源を供給できるACアダプタ EH-62B（別売）のご使用をおすすめします。その他のACアダプタは絶対に使用しないでください。

注意

カメラをパソコンに接続する場合のご注意

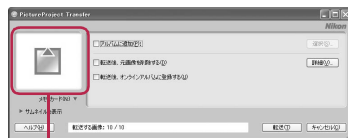
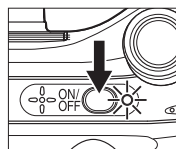
カメラをパソコンに接続する前に、必ずPictureProjectをインストールしてください。接続して「新しいデバイスの検出」が起動した場合は、［キャンセル］ボタンをクリックしてウィザードを終了します。

2 カメラと起動しているパソコンを専用 **USB** ケーブル **UC-E6** で下図のように接続します。

専用 USB ケーブル UC-E6

USBハブについて

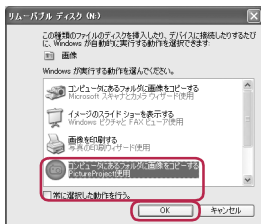
USBハブに接続した場合の動作は保証しておりません。

3 カメラの電源を **ON** にします。

- カメラの電源を ON にすると、パソコンが自動的にカメラを認識して、パソコンのモニタ画面にPictureProject Transferが表示されます。
- カメラの液晶モニタには何も表示されません。

Windows

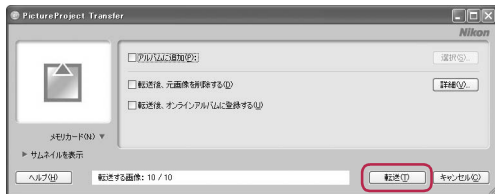
Macintosh

※Windows では USB 通信方式を「Mass Storage」に設定した場合は、メモリカードのアイコンが表示され、「PTP」に設定した場合は、ご使用のカメラが表示されます。

Windows XPの自動再生

カメラの電源をONにすると、「リムーバブルディスク」(またはカメラ名)ダイアログが表示されます。[コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする(PictureProject使用)]を選択し、[**OK**]ボタンをクリックすると、PictureProjectが起動します。常にPictureProject Transfer画面の[**転送**]ボタンで画像を転送する場合は、[常に選択した動作を行う]にチェックを入れることをおすすめします。

PictureProject Transferが起動しない場合は、PictureProjectリファレンスマニュアル(CD-ROM)の「デバイス登録」をご覧ください。

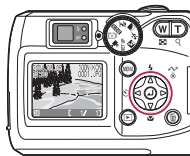
4 **PictureProject Transfer画面の[転送]ボタンをクリックします。**

カメラの内蔵メモリ(またはSDメモリーカード)に記録されているすべての画像がパソコンに転送されます。

Windows

Macintosh

カメラの⏎（転送）ボタンで転送するには

カメラの⏎（転送）ボタンでも画像を転送できます。

- カメラの内蔵メモリ（またはSDメモリーカード）に記録されているマークのついた画像がパソコンに転送されます。

カメラの⏎（転送）ボタンを押すと、液晶モニタには次のように表示されます。

＊ 以下の場合、カメラの⏎（転送）ボタンは使用できません。PictureProjectの［転送］ボタンで転送してください。
- 内蔵メモリを使用し、「USB」の設定を「Mass Storage」にしている場合
- SDカードの書き込み禁止スイッチが「Lock」の位置になっている場合（「Lock」を解除すると⏎（転送）ボタンを使用できます。）

- ご使用のOSがMac OS X （10.1.5以降）の場合は、**カメラとパソコンを接続する前に**22ページの手順で「USB」を「PTP」に設定してください。

画像転送中のご注意

画像の転送中は、
- USBケーブルを抜かないでください。
- カメラの電源をOFFにしないでください。
- 電池やACアダプタの電源コードを抜かないでください。

カメラおよびパソコンが正常に作動しなくなる場合があります。

5 画像の転送が完了すると、パソコンの画面に **PictureProject** が表示されます。

Windows

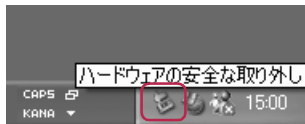
Macintosh

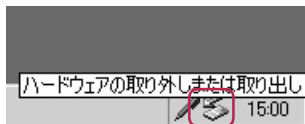
6 カメラとパソコンの接続を終了します。

画像の転送が完了し、PictureProjectに転送した画像が表示されたら、カメラとパソコンの接続を外すことができます。

USB通信方式を「PTP」に設定している場合（22ページ参照）
接続を外すには、カメラの電源をOFFにして、USBケーブルを抜いてください。

USB通信方式を「Mass Storage」から変更していない場合
接続を外すには、必ず次の操作をしてからカメラの電源をOFFにして、USBケーブルを抜いてください。

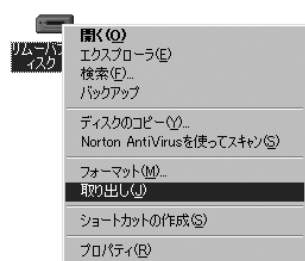
Windows XP Home Edition/Professionalの場合

パソコン画面右下の［ハードウェアの安全な取り外し］アイコンをクリックして、「USB大容量記憶装置デバイス－ドライブ（E:）を安全に取り外します」を選択してください。

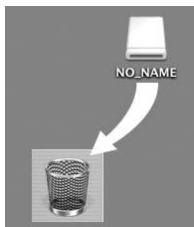
Windows 2000 Professionalの場合

パソコン画面右下の［ハードウェアの取り外しまたは取り出し］アイコンをクリックして、「USB大容量記憶装置デバイス－ドライブ（E:）を停止します」を選択してください。

Windows Millennium Edition (Me)の場合

パソコン画面右下の［ハードウェアの取り外し］アイコンをクリックして、「USBディスク－ドライブ（E:）の停止」を選択してください。

※「ドライブ（E:）」のEはご使用のパソコンによって異なります。

Windows 98 Second Edition (SE)の場合

マイコンピュータの中の「リムーバブルディスク」上でマウスを右クリックして「取り出し」を選択してください。

Mac OS Xの場合

デスクトップ上の［NO_NAME］アイコンをゴミ箱に捨ててください。

これで、E3200/E2200のクイックスタートガイドは終了です。
E3200/E2200で撮影した画像をパソコンに転送して楽しみを広げてください。
カメラおよびPictureProjectの機能をフル活用したい場合には、カメラの使用説明書およびPictureProjectリファレンスマニュアル（CD-ROM）をご覧ください。

PictureProjectの動作環境

Windows	
CPU	Pentium 300MHz相当以上
OS	Windows XP Home Edition/Professional、 Windows 2000 Professional、 Windows Millennium Edition（Me）、 Windows 98 Second Edition（SE）
ハードディスク	インストール時：60MB以上の空き容量
メモリ（**RAM**）	64MB以上（RAW画像の場合は128MB以上）の空きメモリ
モニタ解像度	800×600ドット以上、16ビットカラー（High Color）以上
その他	すべてUSBポートが標準装備されているモデルに対応

Macintosh	
OS	Mac OS X（ただしVersion 10.1.5以降）
ハードディスク	インストール時：60MB以上の空き容量
メモリ（**RAM**）	64MB以上（RAW画像の場合は128MB以上）の空きメモリ
モニタ解像度	800×600ドット以上、16ビットカラー（High Color）以上
その他	すべてUSBポートが標準装備されているモデルに対応

※ 対応OSの最新情報に関しては、当社ホームページのサポート情報をご覧ください。

株式会社ニコン
ニコンカメラ販売株式会社

Printed in Japan
TR4C03 (10)
6MAA9810-A